

ハラスメントのない数理、数学科を（暫定版）

数理科学研究科と理学部数学科は、学生、研究員、教員という立場に関わらずすべての人にとっての自由な教育、研究、学習の場であり、すべての教員と職員の大切な職場です。ハラスメントはその環境を損なうものであり、重大な人権侵害にも繋がります。非対称な人間関係のもとで、ハラスメントはいつでも誰にでも生じる危険性があります。ハラスメントは被害者に生じた問題ではなく、それを許容する環境の問題です。

数理科学研究科と理学部数学科は、すべての構成員と関係者にその立場を問わず、ハラスメントの加害者、傍観者にならないための意識と不断の努力を求めます。誰もがのびのびと教育、研究、学習と職務に打ち込める環境を実現するために、あらゆる機会をとらえて、ハラスメントを未然に防止するために実効性のある対策を講じます。

参考： 東京大学セクシュアルハラスメント防止宣言(改正H29.3.30)

http://har.u-tokyo.ac.jp/files/user/img/SH_sengen.pdf

東京大学アカデミックハラスメント防止宣言

http://har.u-tokyo.ac.jp/files/user/img/AH_sengen.pdf

東京大学セクシュアルハラスメント防止のためのガイドライン

http://har.u-tokyo.ac.jp/files/user/img/SH_guideline.pdf